

「第2回矢作川住民懇談会（豊田会場）」を開催！

今後の矢作川の整備について、矢作川と関わりのある地域の皆さまからご意見を伺いながら計画づくりを進めることを目的に、「第2回矢作川住民懇談会（豊田会場）」を開催しました。

参加いただいた住民の方々からは、災害に強い整備計画、アユの遡上を考慮した整備計画、竹林の維持管理など多岐にわたる貴重なご意見をいただきました。

開催日時	開催場所	参加者
平成20年10月22日(水) 18:30~20:30	豊田商工会議所	37名

○ 住民懇談会開催状況

事務局から河川整備計画（素案）について説明



矢作川整備計画（素案）及び附図に対する意見を頂きました。



○ 代表的なご意見

<治水>

- ・ 東海豪雨では九澄橋付近ではあと 1m 程で溢れる状態だったと聞きました。今後二度とこのようなことが無い様な対策をお願いしたい。
- ・ 治水に重点を置いた整備をお願いします。
- ・ 河道掘削は一気に行わず、一部を試験的に掘削して、それにより自然の出水で侵食が拡大するか、逆に土砂が堆積してもとに戻ってしまうかよく見極めながら少しずつ進めてほしい。

<利水>

- ・ 公共下水ではなく、集落排水で生活雑排水を処理し、いろいろなところから流すことは利水効果はないのかな？と思った。

<環境>

- ・ 矢作川での取組みは全国に先駆けたものが多く、今も大都市の中で自然が豊かな日本一の川だと思っています。今後もより豊かで清らかな水が流れ天然アユが遡上する川であるための河川整備を望みます。
- ・ 砂洲の回復とありますが具体的にどのようにするのですか。
- ・ 家下川合流点付近において川との連続性、ワンド等の再生により水辺の豊かな生物群集の再生に取り組んでほしい。
- ・ 豊田市の都心地区では貴重な河川ですので景観を生かした河川整備をして下さい。

<維持管理>

- ・ 豊田市久保町児ノ口公園の西側が昔、矢作川の堤防だったという話を聞いた。「桜堤防」と地方では言っている。今後このような歴史的財産を保存することは計画されているか。
- ・ 竹林を今後どのように維持管理するのか、よく検討して欲しい。